

育成委員会だより

あまぬま

令和4年
(2022)
10月15日
第84号

天沼青少年育成委員会
発行責任者
五十嵐 恵子
印刷：タイコー美術印刷株式会社



令和四年七月十七日(日)、井草森公園に隣接する志村農園で、とうもろこし収穫体験を行いました。既に三十度近くある集合場所の井草森公園に、五、六年生を主に約二十名の参加児童が集まりました。

農園に移動すると、ミニトマト、茄子、ピーマン、とうもろこし、胡瓜などの畑があり、沢山の夏野菜たちが出迎えてくれました。今年は、晴天が続き降水量が少なく、とうもろこしの成長が思わしくなかった為、農園の方が夏野菜収穫に変更して下さいました。志村さんが収穫の仕方、注意点など細かく説明して下さいした後、四つの班に分かれていよいよ体験が始まりました。

初めは静かに説明を聞いていた子どもたちも、だんだん慣れて畑の奥の方まで進み、より大きく美味しそうな野菜を探して笑顔で自慢してきたりして、収穫することの楽しさを学んでいます。

とうもろこしも、志村さんが収穫したその場で食べさせていただき、あまりの甘さに「チョコレートより甘い!」と感激して完食する様子も見られました。

最後に志村さんからサプライズ企画の野菜すくいもあり、夏祭り気分が楽しむことができました。当初の予定より盛り沢山な内容で少し時間も伸びてしまいましたが、炎天下の中、汗だくになりながらも笑顔で野菜すくいをしていた子どもたちが印象的でした。

(神林有希子)



第14回 小中学生のための ボウリング教室



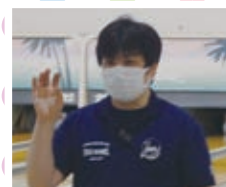
令和四年三月二十八日(月)、第十四回小中学生のためのボウリング教室を荻窪ボウルで行いました。

天沼小三名、杉九小一名、天沼中二名、合計六名とコロナ禍で例年より少ない参加者でしたが、二レーン一ボックスに二名ずつのゆったりとしたスペースで、思う存分ゲームを楽しめたようでした。

日本体育協会公認インストラクターの望月さんにボウリングを安全に楽しむための注意点と基本の投球の仕方を分かりやすく教えていただきました。

納得のいく投球の仕方をアドバイスしていただきながら、どの子も真剣な眼差しで三ゲームめの試合まで投げ続けました。たまにストライクやスペアが出ると、飛び上がった喜ぶ姿が微笑ましかったです。

ピンの裏側の機械室の見学もさせていただき、試合後の表彰式の後に、お持ち帰りでマックセットの参加賞を渡したら、「ヤッター」と心のストライク音が響いた、最後まで楽しい時間になりました。(春日 敬子)



望月さん

「有書環境改善パトロール」



令和四年三月十四日(月)夕方、荻窪警察署生活安全課スクールサポーター小杉さんと委員四名で荻窪駅北口交番前に集合し、地下通路〜ダイワ荻窪タワーのコンビニエンスストア〜駅前のコンビニエンスストア〜ゲームセンター〜白山神社周辺を約一時間パトロールしました。

コンビニ内喫煙スペースは年齢確認なく使用できるようで、私服だと中高生でも簡単に使用できるのではないかと思います。雑誌はビニールで覆われていたり、紐が掛けられていて中が見えないようになっていました。白山神社周辺の通りでは分電盤の箱に

落書きが目立ちました。小杉さんが以前勤務されていた地域では、荻窪に比べて落書きが多かったようで、それに伴うようにトラブルもあつたとのことでした。落書きもですが、ごみも落ちていない清潔な街は居心地も良いですし、きれいな状態を保つていけたらと思います。一人一人の心がけが大切であり、快適にして下さっている誰かのおかげであることを忘れずにいたいです。

(峯岸香世子、梅津亜由未)



『低学年対象防犯教室』 『子どもの命を守る体験型安全講習』

ステップ総合研究所（きよなが）の清永先生を講師にお迎えした防犯教室は、天沼小学校PTA、地域教育推進協議会、天沼青少年育成委員会の運営により毎年行われていましたが、一昨年は延期、昨年度はオンライン講習となりました。今年度は九月三日(土)に天沼小学校アリーナにて三年ぶりに対面で開催され、児童約一二〇名、保護者・スタッフ・地域の方約一四〇名が参加しました。

子どもたちは、天沼小学校のアリーナに設置された「まちなみ」で、不審者から声をかけられたときの断り方を実践したり、実際に走って怪しい人からの逃げ方を体で学んだりしました。親子参加型で講習を受けることで、保護者も子どもと一緒に学ぶことができ、普段の生活の中で継続的に安全の声掛けができるようになります。参加された方々は、親子で交流しながら「自分の身の守り方」を体験学習していました。

(天沼小学校PTA学級委員会)

防犯教室実行チーム 門倉江里子)

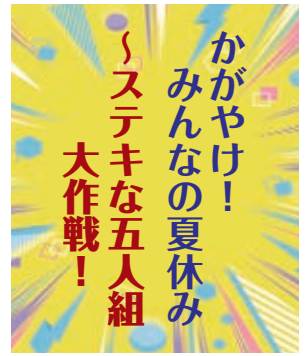




オリエンテーション



キラキラの笑顔



太陽の下で! サマースプラッシュ



DIYクラフト「ボックススタンド」



夏をギュギュっと! ゲームラリー「浮かせて! タコバルーン」



「組み合わせて! 宝箱キャッチ」

七月二十三日(土)すぎくラブにて、「かがやけ! みんなの夏休み」ステキな五人組大作戦!」を開催しました。

まずは、五人のチームに分かれてのオリエンテーション。初めてのお友達とも打ち解けて、これからのプログラムを楽しみにする様子が見られました。その後は、校庭での「サマースプラッシュ」一緒にビシヨ濡れになって、仲間の絆が深まりました。

午後からは、「DIYクラフト」少し難しいところは、低学年を高学年がサポートしながら、みんなで一緒に作ることでチームワークも高まりました。

最後は「ゲームラリー」五人で協力して達成する八つのゲームに挑戦!

一日を通していろいろなことにチャレンジした五人組のチームには、ステキな笑顔があふれる日となりました。地域の方や保護者の方にご協力いただきながら、このようなイベントを開催できたことは、子どもたちの「夏休みのステキな思い出」になったと感じています。

(クラブ長 加藤 崇)



バスケットシュートゲーム



まめはこびゲーム



バターゴルフ



金魚すくい



しゃてき



八月二十六日(金)午後には、小学生を対象に「あつぱれ! あまめまカツパレード夏の陣」を実施し、小学生とスタッフを含め約一二〇名が参加しました。

コロナ禍での開催のため入場数を制限し、小学生に限定して行いました。子どものお店三店、大人のお店三店の計六店舗。三年生以上が、事前に看板やルール表などの準備をして、当日はお客さんの切り盛りやルール説明等、一生懸命頑張っていました。参加した低学年の子どもたちも、全部のお店を制覇し景品をゲットして大喜びでした。祭り後、お土産さんたちからは「あゝ、楽しかった!」とキラキラした笑顔があふれていました。

また、開催にあたり天沼青少年育成委員会や天沼母親クラブ、天沼学童クラブの保護者の皆様にもご協力いただきありがとうございました。地域の大人に見守られながら、楽しい時間が過ごせたことは、きっと夏休み最後の素敵な思い出になったことと思います。

今年度は、冬の陣として二月にも行事を予定しています。コロナ禍ですが、子どもたちと一緒に楽しいイベントを開催できることを楽しみにしています。

(天沼児童館 主査 飯泉 友里)

居心地のいい場所



日本大学第二中学校
校長 寺西 一清

令和三年四月一日に日本大学第二中学校の校長を拝命しました寺西一清と申します。

コロナ禍と呼ばれて三年目、さらには猛暑の続く夏。コロナ感染予防と熱中症対策に苦心した夏でした。

With コロナの生活が日常となり、コロナ前の学校生活とはかけ離れた制約、我慢を生徒の皆さんにも強い形になってしまっていること、申し訳なく思っています。昼食など、コロナ前は机を向かい合わせにして、気の合うグループでわいわい話をしながらでしたが、現在は、全員前を向いて黙食。味気ないものになっていきます。それでも生徒の皆さんは協力的に対応してくれています。そんな様子を見てみると、早く前の日常が戻ってくればと思ってしまう。

昨年度まではコロナ対応として、授業も通常の対面授業の日と、自宅でPCを使って授業を受けるオンラインの日と、学年ごとに分けて実施することが多かったのですが、今年度は四月より対面での授業を継続しています。家に居ながらオンラインで授業を受けられるというのは、便利な面もあるのですが、中学の生徒や保護者の皆さん、教員も含めて、やはり対面で授業できることを支持する方が多いです。中学生の多くは、「学校」という場所にみんなが集まるという根本的な部分に喜びを感じるのでしよう。昨年はオンラインが何日か続いた後、登校した生徒が職員室に入ってきて、「ああ、帰ってきたって感じがした。」とうれしそうに言ったことがありました。私もうれしい気持ちになり、「おかえり、待ってたよ。」と返しました。どんな時でも学校は、生徒の居心地のいい場所の一つであり続けたいと思います。

令和四年度 行事報告と予定

新旧常任委員会	四月二十五日
定期総会	五月十八日
常任委員会	七月十二日
とうもろこし収穫体験	七月三日
※とうもろこし生育不良のため、七月十七日実施	
すぎくラブ「かがやけ！みんなの夏休み	七月十七日
「ステキな五人組大作戦」	七月二十三日
天沼少年野球大会	七月三十日
※野球大会は、会場が確保できなかつたため中止	
あっぱれ！天沼カップランド夏の陣	八月二十六日
常任委員会	九月二十六日
有害環境改善パトロール	未定
あっぱれ 上荻子どもまつり	十月五日
委員研修	十月十三日
広報「あまぬま」第八十四号発行	十月十五日
MY 箸づくり教室	十一月六日
すぎくラブ秋祭り	十一月十二日
大根収穫体験	十二月三日
常任委員会	十二月十二日
委員研修	一月十三日
あっぱれ！天沼カップランド冬の陣	二月
広報「あまぬま」第八十五号発行	三月十日
常任委員会	三月十三日
ボウリング教室	三月二十七日

すぎなみ地域コムに団体登録し、天沼青少年育成委員会のホームページを始めました。行事の予定、変更などを掲載していきます。

令和4・5年度 天沼青少年育成委員会委員名簿（令和4年5月18日現在）

会長	地域協力者	五十嵐 恵子	常任委員	東原中PTA	神林 有希子	委員	地域協力者	辻村 清美	《 退任委員 》		
副会長	〃	田中 一恵	顧問	日本大学第二学園理事長	長島 庫子	〃	〃	豊川 宜江	委員	日大二高校長	新野 好通
〃	〃	峯岸 香世子	委員	保護司	土屋 賢祐	〃	天沼小校長	松野 泰一	〃	地域協力者	芳賀のぞみ
会計	〃	内藤 ひとみ	〃	主任児童委員	春日 敬子	〃	杉九小校長	岩崎 吉伸	常任委員	〃	加藤 さおり
〃	〃	山根 恵津子	〃	民生児童委員	古川 加代子	〃	天沼中校長	松尾 了	委員	〃	増田 美穂子
庶務	〃	佐藤 幸子	〃	地域協力者	国吉 悠介	〃	東原中校長	小松 進一	〃	〃	菊池 彰子
〃	〃	広瀬 玲子	〃	〃	大八木 玲奈	〃	日大二中校長	寺西 一清	〃	〃	浦本 愛子
監査	〃	古田 信子	〃	〃	下田 夏恵	〃	日大二高校長	中島 正生	〃	〃	杉本 恵理子
〃	主任児童委員	梅津 亜由未	〃	〃	武藤 恒俊	〃	日本大学第二学園総務部	横田 健	〃	〃	石塚 絢子
常任委員	青少年委員	大橋 ゆかり	〃	〃	池川 昭宏	〃	天沼児童館館長	橋本 正彦	〃	〃	相馬 真穂
〃	〃	前田 小百合	〃	〃	上山 博史	〃	子育てプラザ天沼	幸島 厚子	長い間御尽力いただき、ありがとうございました。		
〃	地域協力者	福原 礼奈	〃	〃	浅賀 由美	〃	子育てプラザ下草	大塚 明日香			
〃	杉九小PTA	稲川 登史子	〃	〃	齊藤 睦美	〃	杉九小居場所事業	加藤 崇			
〃	天沼小PTA	坂詰 真理子	〃	〃	成田 佳江	〃	すぎくラブ				
〃	天沼中PTA	大島 康子	〃	〃	高橋 広子	〃					

編集担当：佐藤・齊藤・広瀬・成田